

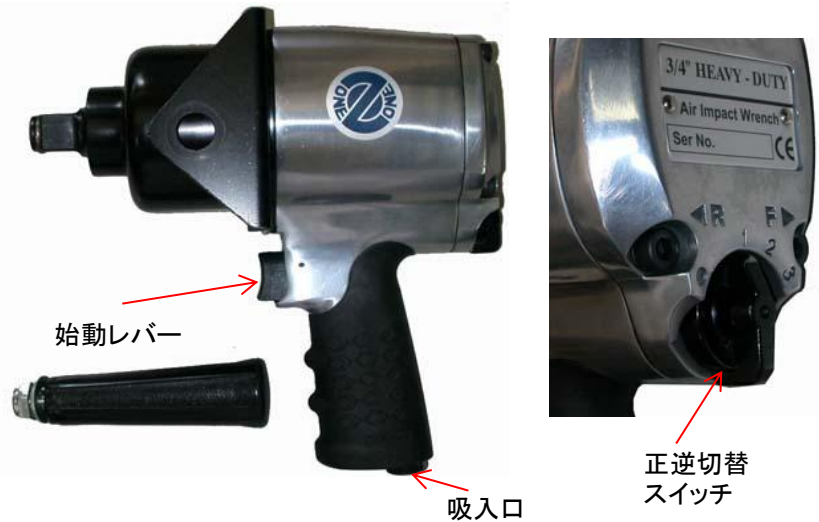
## EA155DK-2(3/4" エアーインパクトレンチ)取扱説明書

このたびは当商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。使用に際しましては取扱説明書をよくお読みいただきますようお願いいたします。

### ◆仕様

- 本体 全長 210mm  
本体幅 80mm  
差込角 3/4"  
重量 5.6kg  
エア吸入口 3/8"NPT  
エア消費量 793L /min
- 能力 ボルト25mm
- 最大トルク 2033Nm  
使用トルク値 475~1429Nm
- 使用圧力 0.62MPa
- 無負荷回転数 4600rpm
- 左右切替スイッチ付

### ◆各部名称



### 注意

事故、けが等を未然に防ぐ為に、ご使用前に必ず読み、理解し、厳守して下さい。

説明されている用途以外の使用は厳禁です。

1. 散らかった場所での作業は、事故のもとです。作業場、作業台は常に整理整頓して下さい。
2. 作業場は十分明るくし、子供を近づけないで下さい。
3. 作業に合った工具を使用し、工具の能力と作業の合う速度、トルクを選んで下さい。
4. ソケットに異常はないか、確認して下さい。
5. 作業時は、作業に適した服装をして下さい。だぶついた作業着、ネクタイ、ネクレス等の装身具類は、回転部に巻き込まれます。絶対に着用しないで下さい。
6. 長い髪も危険ですので、帽子をかぶる等して下さい。手袋を使用する時は、巻き込まれないよう滑らない手袋を着用して下さい。
7. 作業時は、保護メガネを必ず着用して下さい。粉塵の多い場所では、防塵用ゴーグル、防塵用マスクを着用して下さい。
8. 加工物をしっかりと固定し、両手で工具を使用して下さい。手で加工物を保持すると危険です。
9. 作業工具は注意深く手入れをして下さい。
  - ・ エアホース、接続部、スイッチ等は損傷していないか、その他定期的に点検して下さい。
  - ・ 握り部、スイッチは常に乾かし、きれいな状態を保って下さい。
10. 次の場合はスイッチを切り、エアホースを外して下さい。
  - ・ ソケットを取り付ける時
  - ・ 作業終了時
  - ・ 異常を感じた時
11. エア工具を運ぶ時は、エアホースを外して下さい。不用意にスイッチが入ることがあり、危険です。
12. エア工具を使用する時は、取り扱い方法、作業方法、周りの状況を十分に把握して、慎重に作業して下さい。
13. 作業前に、可動部の位置、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所異常や損傷はないか、必ず点検して下さい。
14. インパクトレンチを使用する際は、振り回されないように、本体を確実に保持して下さい。けがの原因になります。
15. 使用中は回転部に顔を近づけないで下さい。

◆ 騒音について

ご使用中、周囲に迷惑を掛けないう、各都道府県等で定める騒音規制値以下で使用して下さい。  
必要に応じて、防音壁等で遮音処置をとって下さい。

◆ 操作方法

- ・圧力……………0.62MPa 前後で使用して下さい。高すぎると能力はアップしますが、寿命を縮めます。低すぎると能力が低下します。
- ・エア……………コンプレッサー、配管内のごみや水分を除去する為、フィルター、ドレン等を取り付けて下さい。  
ごみが内部に入ると故障の原因となり、水分が入ると錆の原因になります。
- ・給油……………使用前に吸入口より5～6滴スピンドル油#60を必ず給油してください。  
・給油を怠ると、摩擦が増大し、故障の原因になります。  
・使用後も、保管の為(防錆の為)給油してください。

● ハンドルを本体に取り付けてください。

- ・正回転、逆回転方法…リバースボタンをR側へ押すと、逆回転します。  
ボタンをF側へ押すと正回転します
- ・正回転Fの時、スイッチを数字に合わせてエア量が変わります。

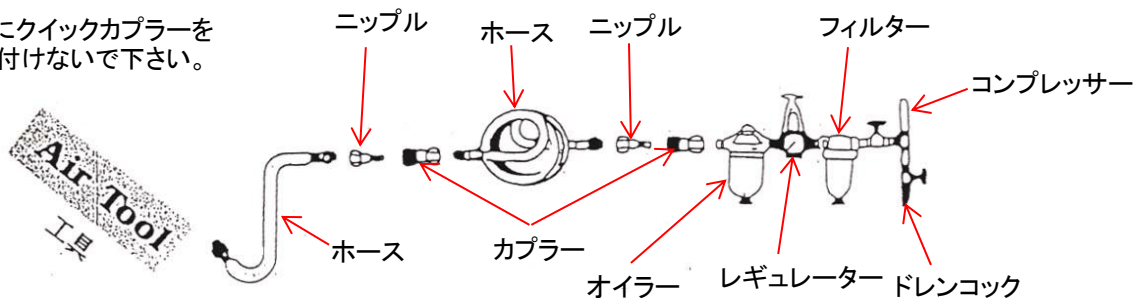


取り付け時の注意

- ・ソケットは必ず3/4"インパクトソケットを使用して下さい。
- ・使用する前にソケットに亀裂が入っていない事を確認して下さい。
- ・ナットに対し、垂直になるようにインパクトソケットを差込み、トルクが最大に伝わるように本体を保持して下さい。

(配管例)

ここにクイックカップラーを  
取り付けしないで下さい。



改造はしないでください。

- ・本気の寿命を著しく損ねる場合があります。
- ・ご使用者が怪我をする場合があります。
- ・作業工程に支障を来たす場合があります。

株式会社 エスコ

本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀3-8-14

TEL (06)6532-6226 FAX (06)6541-0929